

■阿見町男女共同参画センター講座を開催しました！

第2回講座 平成29年12月9日(土) 10:30~12:00 阿見町中央公民館多目的室(1階)

女性の活躍応援・起業支援 100歳まで働けるものづくりの職場をめざして！

「BABA lab (ばばらぼ) 起業から運営まで」講師 桑原 静氏 (BABA lab代表)

30代から80代の女性を中心となり、「孫育てグッズ」を開発している「ばばらぼ」代表の桑原さんから起業のきっかけや運営の苦労・工夫についてお話を伺いました。自分の母親が、孫の世話をしていたとき、首のすわらない赤ちゃんを楽に抱っこできる「抱っこふとん」をつくったことがきっかけだったそうです。高齢者が活躍できる職場をつくりたいと試行錯誤の末、2011年に設立した「ばばらぼ」には、現在50人が登録し、高齢者がグッズの制作を担っています。子連れや孫連れの出勤も可能で、地域とのつながりの場にもなっています。

現在、ばばらぼの工房では、高齢者のアイデアを生かしたオリジナル品や委託品の製造販売を行っています。特徴は、高齢者でも負担なく作業ができるように、労働時間の拘束はなく、自由に働けるということです。来られる時に来て、働く時間も自由です。また、高齢者は年々できることが減っていきませんが、いくつになっても働けるように、作業を細かく分け、その人ができることをやるという分担制になっています。桑原さんは、このことを「超ワークシェアリング」と表現しています。なお、講座については、平成29年12月28日付の茨城新聞でも紹介されました。

起業から運営までを具体的にわかりやすくお話していただきました。とても参考になりました。

これからの高齢化社会にとって大きな希望と勇気をいただきました！！

参加者：27人

参加者の感想・参考になったこと

(一部を紹介します)

- 資本金等、具体的なお金の件が聞けてよかった。仕事しながら、片手間での起業は難しいと思いました。
- これからの高齢社会のいい見本になりました。
- 「ババラボ ブラボー！」とても参考になり、もし出来たら阿見町も活気ある町になると思う。
- 幾才になっても前向きな発想があれば生かせる道があると教えられました。



お問合せ先：阿見町男女共同参画センター

〒300-0333 阿見町若栗 1886-1 阿見町立中央公民館 1階

TEL・FAX 029-896-3181 E-mail chokatsu-ofc@town.ami.lg.jp

開館時間 9：00～17：00

休館日 月曜日（祝日の場合は翌日も休み）・祝祭日・年末年始



第3回講座 平成30年1月20日(土) 10:00~11:30 阿見町中央公民館多目的室(1階)
知って得する暮らしの法律講座 講師 弁護士 倉部 奈々氏 参加者:45人
～トラブル回避の法律情報～

離婚、相続、遺言、後見制度など身近なテーマをもとに具体的にお話いただきました。今までハードルが高かった法律問題も今回の講座で、ちょっと安心とのこと…。また未知な所に知識を得ることができ、有効との意見が寄せられました。



日本司法支援センター
法テラス

法テラスは、「法専門家に依頼したいけど、経済的に余裕がない」とお悩みの方を支援しています。お悩みに応じた相談窓口や、法制度に関する情報はどなたにも無料でご案内しています。

(法律相談受付電話窓口)

法テラス茨城地方事務所:050-3383-5390

第4回講座 平成30年2月10日(土) 10:00~12:00 中央公民館多目的室(1階)
「地域における男女共同参画」～地域で女性が活躍する(輝く)ために～ 参加者:53人
講師 山口 道子氏(富士団地区長)

会場は、富士団地ミニ・ギャラリーの素敵な作品や様々な行事等の楽しい写真が飾られ、華やかな雰囲気でした。

山口区長さんは日頃から「心・思いやり」をポイントに、みんなと共に手づくりを大切にされた地域づくりに努力されています。自分も一緒に楽しむことをモットーに、敷居を高くしないで、行政との架け橋として奮闘している姿に感動しました。

また、女性同士の関係を大切にされるなど地域の輪を広めてくれました。明るく気さくな人柄であるため、多くの方が親近感を感じました。心に染みるすばらしいお話でした



～山口区長さんからのメッセージ～

女性の皆さんへ… これだけ女性の参加者がいらっしゃるのですから、がんばりましょう。女性は才能があります。できます。

区長の皆さんへ…男だけでは気が回らない、手が回らないというところも、女性に頼るとやっていただける。是非、女性を役員に加えていただき、意見を聞いてもらいたい。

女性が楽しく会話して、仲良く和やかに活発にやっている区はまとまっています。決して男の前に出ているとかいうことではありません。女性同士がなごやかになると男性達もなごやかになり、地域がまとまります。

地域の皆さんへ…今日は区長さん以外の方もたくさん来ていますので、自分の区ではこんなことを言っても無駄だと思わないで、関わってってください。自分にそこまでの力がなくても、かならず陰でそういう力を持っている人がいるので、なにかしら持ち寄れば形になると思います。地区が活性化すれば、絶対町は良い方向に向くとお思います。

「いざ」という時の防災！～実際に役立つ防災・減災の知識を身につけよう～ 参加者:45人

講師 NPO 法人茨城県防災士会の皆さん(7名)、阿見町交通防災課危機管理監

災害時に最も困ることの一つがトイレの問題です。そこで今回は参加者全員で「簡易トイレ」を作りました。講師のアドバイスをもとに、各班とも楽しそうに協力し合い、工夫しながら丈夫なトイレを作りました。その中で、災害時に最も大切なことは、周りの人との協力や助け合いであるということであらためて学びました。ぜひ、みなさんもトイレの準備から防災対策を始めてみてはいかがでしょうか。

押切 危機管理監

枕元に置いておく
便利なものは…
靴、携帯型消火
器、懐中電灯、下
着3日分保存食な
ど…
貴重なお話をし
ていただきました！



町で使用しているゴミ出し用袋を利用した防寒着作り

五つの班に分かれ、防災士の指導の下に簡易トイレを作成しました



日頃から地域の皆さんと協力して、防災・減災に取り組みましょう！

男女共同参画パネル展の報告 中央公民館1階ホール

第2回 テーマ『女性に対する暴力の撲滅』(来場者数:107人)



11月24日(金)~12月9日(土)

来場者の感想

(一部を紹介します)

- 父親の頃はDVが常識のように多くの家庭で行われていた。DVのような重いテーマにも取りくむ必要があると確かに思います。
- DVやセクハラは割とありえることであり、地位の高い人ほどその傾向があると思う。
- なくなればいいですね！
- 見やすくてよかった。



第3回 テーマ『阿見町男女共同参画社会推進の歩み ～センター開設3周年を迎えて～』

① 1月23日(火)～31日(水) ② 2月10日(土)～16日(金) (来場者数:127人)

男女共同参画社会の実現を目指す活動拠点である“阿見町男女共同参画センター”は、平成27年(2015年)1月27日に開設し、今年で3周年を迎えました。

これまで、ご尽力いただきました大勢の皆様方に心から感謝を申し上げます。これからも、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



来場者の感想 (一部を紹介します)

- ずいぶん前から男女平等に取り組んでいたことを初めて知った。
- 町の男女共同参画推進の流れがよくわかった。
- センターがいろいろな事業を行っていることがわかった。次回の講座には参加したい。
- 年表や事業などわかりやすく見やすかったです。参考になりました。

男女共同参画センター支援団体の活動報告

●『のらボーイ&のらガール』(通称「のらのら」:茨城大学農学部学生活動団体)

「親子でそばづくり」第3弾 「そば打ち」 12月16日(土), 24日(日) 中央公民館調理室



12月16日(土) 参加者: 28人



12月24日(日) 参加者: 22人



2日間で延べ11家族23人、学生23人が参加して、にぎやかにそば打ちをおこないました。そば打ちは、小学生の力ではなかなか大変でしたが、大学生の補助もあり、上手に打つことができました。その後、全員でおいしくいただきました。自分たちで種をまき収穫したそばの味は格別でした。おいしい笑顔があふれました。2日間にわたりご指導くださいました講師の栗山 剛様、そしてご協力くださいました阿見そば打ち同好会の皆様々に心から感謝申し上げます。